事例No.	2085
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	岡山県

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	商業・工業

事例内容・タイトル

「IoT等導入推進協力隊」により、企業のデジタル化の取組を支援

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

105「IoT等導入推進協力隊」により、企業のデジタル化の取組を支援【岡山県】

事業の概要

○ IoT 等のデジタル技術の活用による生産性の向上や新製品・新サービスの創出等を検討中の県内企業に対し、県内情報関連企業等から構成する「IoT 等導入推進協力隊」を派遣し、企業におけるデジタル化の取組を支援する。

○ 「IoT 等導入推進協力隊」は、デジタル技術の効果的な導入や利活用に向けた技術的サポートを行う。なお、IoT 等の導入に向けた実証実験を実施する際、必要となる機材のリース・レンタルに係る経費の一部（上限20万円）を県が負担する。





【参考情報①】 人口：189.4万人
関連URL： ー

【参考情報②】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chihousousei-zukan.go.jp/

もっと知りたい！ 担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



アフターコロナを見据えた、IoT等のデジタル技術導入による省力化や生産性向上の取組を推進する企業への専門人材（県外）の派遣による支援を準備していましたが、感染拡大に伴う移動の制限等により、人材の確保が困難になっていました。その解決策を検討した結果、県内情報関連企業等の協力による「IoT等導入推進協力隊」の構想に行きつきました。

（岡山県）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



県内企業への「IoT等導入推進協力隊」派遣の事業化に当たっては、内閣府の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。



事業の近況を教えてください。



令和３年度は、県内中小企業５社へ、「IoT等導入推進協力隊」を派遣し、IoT等を活用した生産性向上やビジネスモデルの構築、生産管理や事務の改善等に向け、IoTツールや関連するシステムの導入等を支援しました。

★担当：岡山県産業労働部 産業振興課★

令和3年度事業費 3,337千円
（うち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（内閣府） 3,337千円）